

学校だより

文月（ふみづき）

令和2年7月1日 今帰仁小学校

2020. July .First (1st)

文責：校長 屋良 篤

Number 7

7月に入りました。朝夕もめっきり夏らしくなり、日も長くなりました。校庭ではセミの鳴き声が聞こえるようになり、夏本番を迎えた時節を感じさせます。

子ども達も、休み時間になると校庭でボール当てをしたり、一輪車に乗ったり、鬼ごっこをしたりと元気に遊ぶ姿が見られ、以前の活気が戻っています。しかし、コロナ対策はこれまで通り、念入りをお願いしたいと思います。（朝の検温、マスクの着用、手洗い、ハンカチやティッシュの持参）

公開授業 5-2

先週の木曜日（25日）に5年2組で道徳の公開授業がありました。内容は「決まりを守ること」についてでした。社会にはルールがあり、学校にも決まりがあります。これまでに決まりを守らずに他の人に迷惑をかけたことや後で後悔したことなどを素直に話し合い「題材名：通学路」の教材を読んで決まりの大切さを学んでいきました。発表では「みんなが安全に過ごすため」「迷惑をかけないため」「自分や相手を守るため」等それぞれの発表がありました。大事な事は、知識だけではなく実践に移すことです。学んだことを基に、できそうなことを一つ決め、3月まで実践してみましょ。廊下は右側を歩く等、きつと習慣づいてほしいですよ。それから、授業に向かう姿勢も意欲がみられ大変良かったです。5年2組さんも、もちろん全校児童の皆さんもお互いに気持ちよく過ごせるようこれからも決まりを守って学校生活を送ってください。



17年に1度のセミ

アメリカには17年に1度たくさん生まれるセミがいます。17年に1度ですからそれはもう数十億匹ともいわれます。日本のセミは卵から成虫になるまで約3年かかると言われます。ほぼ3年間は幼虫として土の中で暮らしその後地上で成虫となりますが寿命は1週間程度だと言われています。

17年に1度のセミは、17年も地中で暮らし成虫の寿命は数週間。子孫を残した後は死んでいきます。なんともはかない一生ですね。では、なぜ17年に1度、一斉に生まれることになったのでしょうか？それは、このセミにとって絶滅しないための素晴らしい知恵があったのです。この謎を知りたい人は図書館にある「数字ってこ～んなにオモシロイ4」の本を読んでみてね。

ちなみに、アメリカのニューヨーク付近では2004年に大発生したということですので、次は17年後の2021年（来年）ということですね。